

第10回 東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画策定検討委員会
会議の進め方について

平成30年2月16日（金）
東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画
策定検討委員会事務局

1. はじめに

前回、第9回の委員会においては、村松周辺エリアにおける国体を活用した取組みについてご議論いただいたところです。議論においては、特に、景観整備及び情報発信を強化することについて、ご意見をいただきました。事務局においては、これらの意見を踏まえまして、本計画策定に関する取組みの方向性を整理してまいりたいと存じます。

また、今回委員会では、細浦青畝エリアにおける取組みについてご議論いただきます。本エリアのみにスポットを当てて議論をするのは初となりますが、事前提出いただいた意見表のほか、現地見学で感じたことを含め、ご意見いただきたいと存じます。

2 議 事

（1）議事 細浦青畝エリアにおける取組みについて

（2）議論のポイント

○とうかい十二景の一つに数えられる細浦青畝エリアには、美しい田園風景と、村の歴史を感じることができる古墳群等の文化財が複数ございます。

○また、これらの地域資源を活用した、緑地保全・イベント開催等の地域住民等による活動も盛んなエリアです。

○本日の議論においては、これらの地域資源及び地域住民の活動、また、これまでの議論と同様に、ほかエリアとのつながりを考えながらグループワーク形式でご議論いただきたいと存じます。

（2）グループ分け

グループ	委員
A 《進行》橋本補佐	川崎（敏）委員，川亦委員，坪委員， 荒木田委員，鈴木（千）委員
B 《進行》高橋補佐	井坂副委員長，安尾委員， 原委員，鈴木（さ）委員，宇野澤委員

※欠席 久賀委員，藤田委員，川崎（道）委員